

「ワンヘルス」アプローチで感染症に挑む

ワンヘルス＝人・動物・環境は
 相互に密接な関係
 真の健康＝それらを総合的に
 良い状態にすること

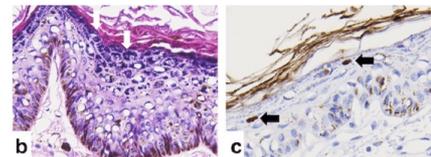


グローバル化社会
 感染症、食料、人口といった人類共通の課題
 地球規模で分野横断的なアプローチが必要

地球上の多様な命と関わって生かされる人類という俯瞰的視野を
 忘れず、健全で持続可能な社会に貢献できる人材の育成

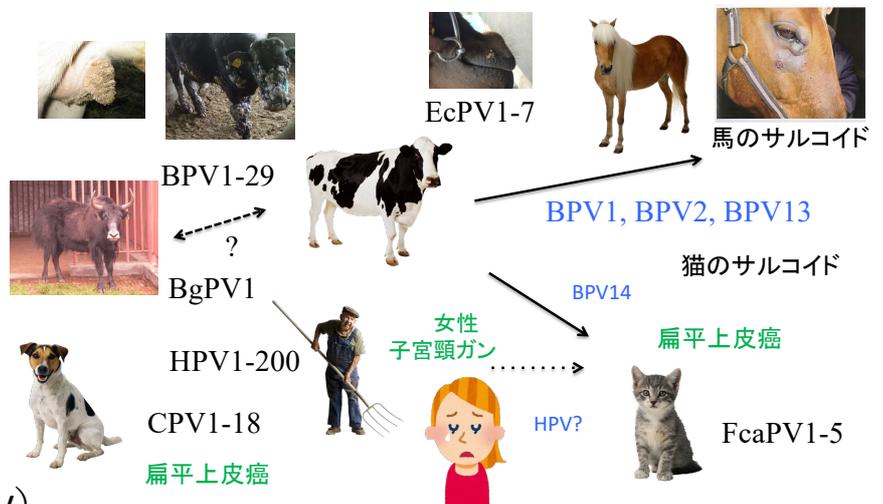
動物パピローマウイルスの研究

背景: 人の子宮頸癌の原因(ヒト パピローマウイルス:HPV)
 高リスク型(16型など)のHPV ワクチンの実用化 発ガン予防
 動物のパピローマウイルスは詳細不明
 乳頭腫や一部の悪性腫瘍(ガン)の病原体
 宿主特異性が高く、人・動物で多くのウイルス型



分子疫学的研究
 ウイルスの特徴
 分布と病態の解明
 ～予防へ繋ぐ

パピローマウイルスと腫瘍との関連解析



新しい型のPV発見
 牛の新型 (BPV12;
 BPV28 ; BPV29)
 ヤクの新型 (BgPV1)
 ネコの亜型
 (FcaPV4 subtype)

国際ウイルス分類委員会 (ICTV)
 パピローマウイルス 部会委員

(犬・猫・牛・馬など)